

環境シンポジウム 10月15日(土)

【会場】皆生海浜公園

参加無料 どなたでもご参加いただけます。

14:30~15:00 開会式

15:00~15:40 基調講演

「世界のロングトレイルとJAPAN ECO TRACK」
シェルパ 齊藤 (齊藤政喜) / 紀行作家&バックパッカー



1961年3月生まれ。1990年にロングトレイルの先駆けである東海自然歩道を踏破する紀行文を雑誌『BE-PAL』に連載。ネパール帰りであり、読者を歩く旅にいざなうことから、山岳ガイドの代名詞である「シェルパ」のペンネームを編集者につけられる。以降、アウトドア雑誌を中心に紀行エッセイを長期連載中。トレイルの名がつかない国内外のルートを数多く踏破。日本ロングトレイル協議会のアドバイザー、JAPAN ECO TRACK推進協議会理事を務め、講演やラジオ、テレビ出演などでロングトレイルを旅する魅力を伝え続けている。

15:50~16:20 活動報告

「子や孫に繋ごう〜ここ10年間の大山頂上保全作業の取り組み」
後藤民夫 / 大山の頂上を保護する会・実施部長

16:30~ 大会説明

モンベル大山店 アウトレット・セール

開催中!
10/8-16

「皆生・大山 SEA TO SUMMIT®」の開催に合わせて、お得なアウトレット・セールを開催しています。この機会にぜひ来店ください。

モンベル大山店 鳥取県西伯郡大山町大山 115 / tel.0859-52-2511

会場案内・アクセス

大会受付・大会スタート

【会場】日野川河口

・皆生海浜公園より国道431号線を米子IC方面へ、車で約10分
・JR米子駅からタクシーで約20分

開会式・環境シンポジウム

【会場】皆生海浜公園

・米子自動車道・米子ICから国道431号線を皆生温泉方面へ約6km
・JR米子駅からタクシーで約15分、路線バスで約20分



閉会式(表彰式)・販売(地元特産品、飲料)

【会場】大山国立公園駐車場(博労座)

・米子自動車道・溝口ICから大山方面へ約10km
・米子自動車道・米子ICから大山方面へ約13km
・JR米子駅から路線バスで約55分



海・里・森のつながりに
思いを巡らせながら
自然を体感!

2016

環境スポーツイベント シートゥーサミット®



SEA TO SUMMIT®

2016

K A I K E D A I S E N

10/15・16 皆生・大山

鳥取県

SAT SUN

鳥取県・大山隠岐国立公園(モンベルフレンドエリア 大山・皆生)

大会プログラム



KAYAK 8km



BIKE 23.5km



HIKE 3.5km

主催 / 皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 実行委員会(事務局:株式会社モンベル)

後援 / 国土交通省観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村

【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06-6531-5524 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
<http://www.seatosummit.jp>

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2016 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
大会長
鳥取県知事
平井 伸治

【略歴】
1984年東京大学法学部卒業。自治省入省。選挙部政治資金課課長補佐、税務局企画課理事官を経て、1999年鳥取県総務部長。2001年鳥取県副知事、2007年鳥取県知事就任（現在3期目）。

錦秋の皆生・大山へようこそ

全国各地から鳥取県にお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

「皆生・大山SEA TO SUMMIT®（シートゥー サミット）」は、自分自身の力だけで日本海から海拔1709mの大山山頂を目指し、自然の循環を体感しようという環境型スポーツイベントです。ここ皆生・大山を発祥の地として回を重ねるごとに参加の皆様からの熱い支持を受け、アウトドアスポーツに優れた鳥取県を象徴するイベントに成長しました。

大山は人々に豊かな自然の恵みを与え続け、周辺地域に「大山さんのおかげ」という言葉が受け継がれていることが示すように、今も人々の畏敬の念を集めています。

今年4月、大山一帯は、人々の祈りや暮らしの歴史が礎となり、「地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」として、文化庁から日本遺産に認定されました。また、7月には環境省から、今年指定80周年を迎えた大山隠岐国立公園が、日本の国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化を図る「国立公園満喫プロジェクト」に選定されるなど、大山に大きく注目が集まっています。2018年の開山1300年に向け、これらを大山が皆様に喜んでいただける魅力ある観光地として飛躍する大きな弾みしたいと思います。

「国立公園満喫プロジェクト」への選定は、長年の一木一石運動などの大山を保護する活動や、紅葉期に渋滞する大山環状道路の一部車両規制して排ガスなど環境への悪影響を抑える社会実験の実施など、オーバーユースに対する先進的取組が評価されたものです。今年10月29日（土）に実施する社会実験では、車の少ない道路を美しいブナのトンネルの散策路として開放し、鍵掛峠などの景観地をゆったり楽しんでいただきながら、大山の恵みの食も堪能いただけるよう準備しているところです。

この秋、皆生温泉に、ジャパンエコトラックのサブルートとして、サイクリングコースを新たに整備しました。大山や、水木しげるロードをつなぎ、白砂青松の弓ヶ浜半島と雄大な大山の眺めをゆったりと同時に楽しめるコースですので、恵みの秋を迎えた「食のみやこ鳥取県」の山海の幸とともに山陰の魅力として、是非お楽しみいただきたいと思います。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた皆様に感謝申し上げるとともに、皆様の御健闘をお祈り申し上げます。



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
米子・大山観光大使

辰野 勇

大いなる伯耆の恵み 山里海に 皆生かされる

「皆生・大山SEA TO SUMMIT®」は関係各位の皆様の協力のもとに第8回目を開催する運びとなりました。

皆生・大山の素晴らしい自然のもと、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。1日目の環境シンポジウムに始まり、2日目は日本海からスタートして、それぞれのペースでタイムを競うことなく自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山で大山の頂上を目指します。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトを元に、昨年、ついに発祥の地皆生・大山で「ジャパンエコトラック第1号」が本格始動しました。そして、このようなエコツーリズムの仕組みが今、全国各地に広がろうとしています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの皆生・大山で365日いつでも四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。

海・里・山一。

「シートゥーサミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2016

開催要綱



- 主催** 皆生・大山 SEA TO SUMMIT®実行委員会（事務局／株式会社モンベル）
- 後援** 国土交通省観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村
- 協賛** 株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、ダイハツ工業株式会社
ANAセールス株式会社、大山ハム株式会社、株式会社ピクセン、アリスト販売株式会社、株式会社日本HP、株式会社ウェザーニューズ、オリンパス株式会社、プロトレック、エクシム、パーセプション、キャメルバック、ジェットボイル、バイオライト、ヘリノックス、ヒューマンギア、皆生温泉観光株式会社、財団法人とっとりコンベンションビューロー、久米桜麦酒株式会社、株式会社ロブテックス、ファミリーイナダ株式会社、サントリー食品インターナショナル株式会社、日本ライフライン株式会社、大山観光農園（順不同）

大会期日 2016年10月15日（土） - 10月16日（日）

会場 10月15日 皆生海浜公園（開会式・環境シンポジウム／雨天決行）
10月16日 日野川河口（スタート）、大山国立公園駐車場（博労座／閉会式・表彰式）
【海のステージ（カヤック）】日野川河口→皆生海浜公園→日野川河川敷（約8km）
【山のステージ（自転車）】日野川河川敷→大山町総合文化スポーツセンター→博労座（約23.5km）
【山のステージ（ハイイク）】博労座→大山頂上〔弥山〕（約3.5km）

定員 先着100組 もしくは 300名（募集組数に達し次第、受付を終了します）

参加費 【シングル部】 税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）
【チーム部】 税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）×人数
※参加費には[環境保全協力金¥500][傷害保険料]を含む

参加資格 ●シングル部：高校生以上 チーム部：中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備（パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備（ハイドレーション・システムなど）を用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。
※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日程

10月15日（土）	10月16日（日）
【会場】日野川河口	【会場】日野川河口
11:00～ 駐車場入庫開始	6:00～ カヤック・自転車搬入
12:00～13:30 大会受付	6:30～ 参加者集合
カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。	7:00～ 大会スタート
【会場】皆生海浜公園	【会場】大山国立公園駐車場（博労座）
14:30～ 開会式	12:00～ イベント会場オープン
15:00～ 環境シンポジウム（→詳細P.8）	15:30～ 閉会式・表彰式・参加者集合写真撮影
16:30～ 大会説明	17:00 大会終了
17:00～18:00 カヤック・自転車搬入 ※18:00以降の搬入は行っておりません。 18:00以降となる場合は、翌日16日に 行ってください。	※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 カヤックスタートより ●5時間以内に【博労座】（約31.5km地点）
●8時間以内に【大山頂上（弥山）】 ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

10月16日 日

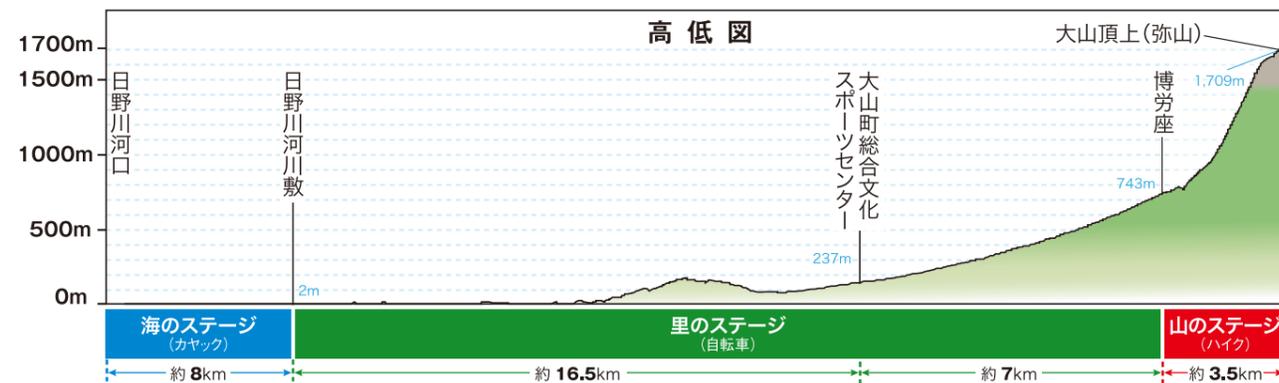
大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

皆生・大山地方の気象情報 (協力: 株式会社ウェザーニューズ) 

大会コースの主要ポイントの天気や風、波の高さなど気象情報をご案内しています。

<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=daisen>

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



35°45'50"N 133°37'57"E

日野川河口
(大会スタート地点)

【応援目安時間】 7:00-8:30

35°45'31"N 133°44'132"E

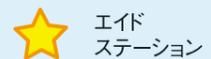
白鳳の里



【応援目安時間】 8:00-9:30



チェックポイント



エイドステーション



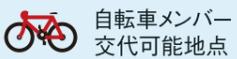
応援ポイント



トイレ



駐車場



自転車メンバー交代可能地点



35°46'37"N 133°48'58"E

仁王堂公園



35°43'96"N 133°50'02"E

大山町総合文化
スポーツセンター

【応援目安時間】 8:30-10:30

35°23'40"N 133°31'43"E

博労座



【応援目安時間】 9:00-11:30

35°22'16"N 133°32'24"E

大山頂上(弥山)
(大会フィニッシュ地点)

【応援目安時間】 10:00-14:30

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場  をご利用ください。

mont-bell

株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。

GORE-TEX® PRODUCTS

日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材 GORE-TEX®ファブリックの製造メーカー。GORE-TEX® プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

DAIHATSU

ダイハツ工業株式会社
http://www.daihatsu.co.jp/

自動車メーカー。1907年の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。



ANA Sales

ANAセールス株式会社
http://www.anas.co.jp/

「地球上の絶景が、あなたを待っている」「大人の憧憬と好奇心が誘う、感動と驚きの旅」「ワンダーアース」を展開するANAセールスは、好奇心いっぱいの参加者の皆様に応援しています!

大山ハム DAISENHAM

大山ハム株式会社
http://daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

Vixen

株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。

BioLite

バイオライト
http://www.biolitestove.jp/

ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気のでアウトドアをもっと快適にします。

Helinox

ヘリノックス
http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

humangear™

ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴートバウト」や「ゴートウーブ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量なカトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。

MEDALIST

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



株式会社日本HP
http://www8.hp.com/

日本ヒューレット・パッカーはグローバルHPの一員として日本のお客さまに満足していただける製品とサービスを提供して参ります。



株式会社ウェザーニューズ
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニューズスタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。



おーゆ・ランド／おーゆ・ホテル
(皆生温泉観光株式会社)
http://www.ou-kaike.co.jp/land/kaike.html

源泉・湯元の日帰り温泉施設。家族風呂や大浴場はもちろん、さまざまなタイプのお風呂を楽しんでいただけます。お泊りは広いベッドのおーゆ・ホテルをご利用ください。



財団法人
とっとりコンベンションビューロー
http://www.t-cb.jp/

ようこそ癒やしと感動のふるさと鳥取県へ。白い砂浜・紺碧の日本海、新緑の大山を全身で感じて、疲れた身体は皆生温泉でリフレッシュ!! 参加者皆様のご健闘をお祈り申し上げます。

大山Gビール

大山Gビール
(久米桜麦酒株式会社)
http://g-beer.jp/

大山の麓標高300mに位置する当地に、長い年月を経た伏流水が脈々と湧き上がる。この水が「大山Gビール」の源水。名水を生かし、丹念に仕上げられたビールはWB A2011で世界一を受賞しました。

OLYMPUS

オリンパス株式会社
http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。



プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感じる本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をサポートし、プロトレックがサポートします。

EXILIM

エクシリム
http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズやウォンツに応えます。



株式会社ロブテックス
http://www.lobtex.co.jp/

地元大山町に工場を持つエビ印工具のロブテックスです。日本で初めてモンキレンチを製造し、今年で127年目。皆生・大山SEA TO SUMMIT®を第1回から応援しています。参加者の皆さんの完走と無事を祈っております。



ファミリーイナダ株式会社
http://www.family-chair.co.jp/

大山の麓に工場をもつ、マッサージチェア専門メーカー。世界の人々に健康と笑顔を届けるため、本当に身体にいい製品を真心をこめて作り続けていきます。ファミリーイナダはSEA TO SUMMIT®の参加者の皆さんを応援します。

SUNTORY

サントリー食品
インターナショナル株式会社
http://www.suntory.co.jp/

大山の豊かな自然と澄んだ美しい空気を満喫しながら、充実したひとときを過ごされませう、サントリーも応援しています!

perception

パーセプション
http://www.perceptionkayaks.com/

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで、最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



キャメルバック
http://www.camelbak.jp/

キャメルバックはハイドレーションシステムのバイオニア。25年以上にわたり、ハイドレーション・システム技術の最先端を担ってきました。世界シェアNo.1ブランドとして広く知られ、革新的なアイテムを多数リリースしています。



ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

JLL Japan Lifeline

日本ライフライン株式会社
http://www.jll.co.jp/

ペースメーカーや人工血管など心臓・循環器系の医療機器を取り扱って35年。参加者の皆様が安心して、皆生・大山SEA TO SUMMIT®2016を楽しんでいただけるよう、AED(自動体外式除細動器)をご用意しています。

【実行委員会】

鳥取県、鳥取県西部総合事務所、米子市、米子市観光協会、大山町、一般社団法人大山観光局、日吉津村、皆生温泉旅館組合、皆生レクリエーションカヌー協会、NPO法人皆生ライフセービングクラブ、NPO法人大山中海観光推進機構、大山の頂上を保護する会、鳥取県カヌー協会、鳥取県サイクリング協会、鳥取県山岳協会、鳥取県トライアスロン協会、NPO法人美保湾ヨットクラブ、株式会社モンベル